



H29.6.12 発行
経営企画部 経営企画課

04-2998-9027

a9027@city.tokorozawa.lg.jp

チーム スタート 「TEAM START」を 開催しました

はいつ
注目



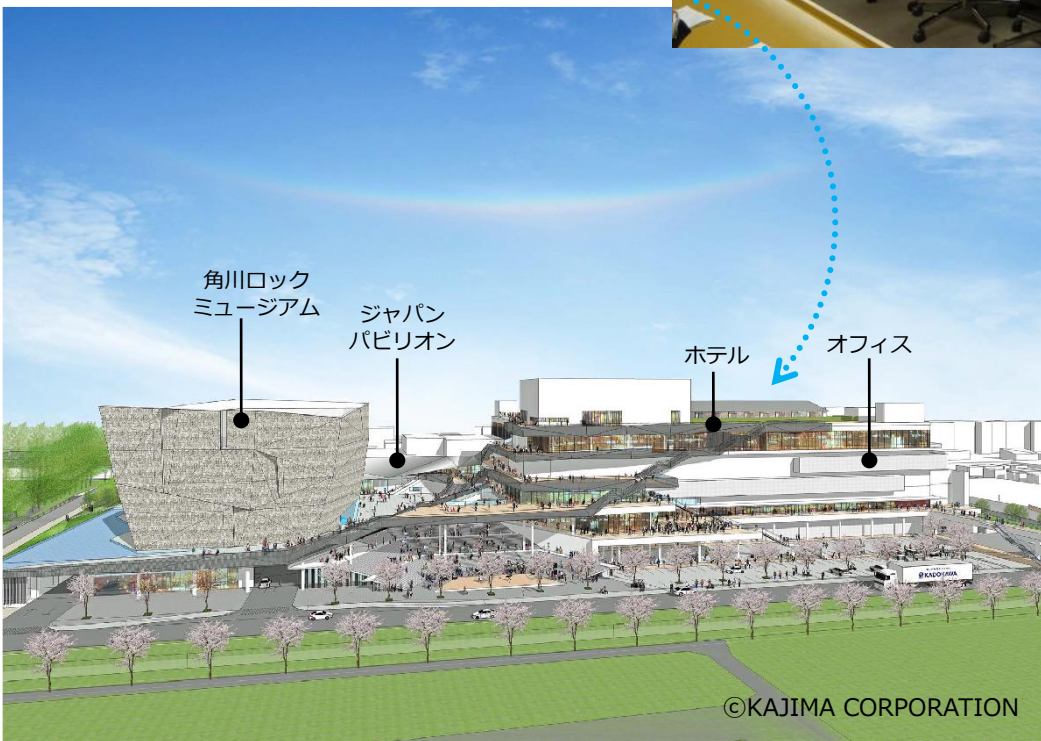
TEAM START 第6回会議

5/30 (火) 午後 1 時～2 時・所沢市役所庁議室

COOL JAPAN FOREST 構想の推進に向けて、市と(株)KADOKAWA が必要な連絡調整を行う会議「TEAM START」を開催しました。昨年5月から1年ぶりとなって「(仮称) ところざわサクラタウン」の進捗状況など、KADOKAWA さんから様々な説明を受けましたので、抜粋してお伝えします (◇)ゞ

蒸し暑くなってきました(;´Д`) 季節の変わり目で体調も崩しがちですが、皆さんは大丈夫ですか？このうっとおしい気分を何とか吹き飛ばしたい！気持ちを切り替えて、COOL JAPAN FOREST 構想の最新情報をお伝えしていきますよ (^O^)/

まずはコチラ↓最新の「(仮称) ところざわサクラタウン」のパーズ図でございます…って、あれ？ホテルが平屋の和風リゾートになってるかも！！



【KADOKAWA 側からの説明 (抜粋)】

「(仮称)ところざわサクラタウン」へ東所沢公園側からアプローチすると、まず、角川ロックミュージアムとジャパンパビリオンがお客様を迎え入れて、立体的な賑わいが広がるイメージになります。

ロックミュージアムは水の上に浮かんだ岩の如く、外観が石の壁になっており、壁の入り組んだ部分に窓を配置して、窓が直接見えないようなデザインです。(●ロックミュージアムに入る施設など詳しくは裏面へ)

ジャパンパビリオンはスタンディング(立席)で1,800人、座席配置で700人程度の収容規模を想定しています。映像・トークショー・2.5次元ミュージカル(2次元のアニメ・マンガ・ゲームを原作とした舞台劇)などにも対応できる施設を目指しています。

工場棟の1階は印刷工場、2～4階は縦に繋がる物流施設を備え、5階にはワンフロアの広いオフィス(サッカーコートほどの大きさ)、最上階には平屋のホテルができる予定です。最新鋭の機械を入れた工場に加え、オフィスも見学できるコースを考えています。

角川ロックミュージアム は こ～んな イメージ

— 図書館、美術館、博物館が一体となった
世界でも類を見ない文化複合体 —
↑角川ロックミュージアムを一言でいうとコレ
なんです、もうちょっと具体的にどんな感じな
のか。KADOKAWA さん曰く、施設の概要です。

図書館

松岡正剛氏が
監修。角川ライブラリー・
角川日本図書文化資料館が
所蔵する KADOKAWA グル
ープの刊行物を中心とした
書籍 35 万冊を収蔵する。
新しく「編集」されたリアル
書籍と電子図書館を融合し
た、まったく新しい図書館を
目指す。

角川ロック ミュージアム

事業主体
一般財団法人
角川文化振興財団
建物
地上 5F
総床面積
3,600 坪 (12,000 m²)
設計デザイン
隈研吾建築都市設計事務所
建築・施工
鹿島建設



建築家 隈研吾 氏による
巨大な石の固まりのような建築が
圧倒的な存在感を示す

©隈研吾建築都市設計事務所

美術館

南條史生氏が
監修。角川文
化振興財団所有の高山
辰雄やロダンなどコレ
クション数十点および、
ポップカルチャーや現
代アートを中心とした
企画展示を実施。
現代日本の「今」を映し
出す美術館。


博物館

荒俣宏氏が監修。
氏の貴重なコレ
クションの展示、および氏の得
意とする妖怪やアニメ文化の
歴史をたどる展示など、古い標
本ではなく、現代にもつながる
「生きた文化」を展示。

既存図書館では来館
の少なかった若年層
をターゲットにした
施設。公共図書館で
はあまり収集されて
いないライトノベルを KADOKAWA・他出版社刊
行も含め収集し、他に類をみない独自性を出す。

マンガ ライトノベル 図書館

トコロん&茶むすめで狭山茶 PR in KADOKAWA 会長賞表彰式・懇親会

去る 5/12、折しも新茶のシーズンということで、市の職員がサプライズゲストとして振舞い茶  をしてきました。「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす〜♪」と狭山茶と所沢の魅力 を PR。ここでもトコロんは大人気なものでした。



＊担当のつぶやき＊

所沢を KADOKAWA 社員の皆さんに、もっともっと知ってもらえたく産業経済部と一緒に狭山茶の新茶を振舞ってきました。色は静岡〜♪と言いますが、狭山茶も負けていないくらい綺麗なグリーン。たくさんおかわりしていただき、こちらも嬉しくなりました(*ω*) 打合せなどでよく所沢に来られる KADOKAWA 社員 (♂) の方から以前聞いた話では、トコロんが夢に出てきたことがあるそうです。所沢愛 (トコロん愛?) を感じたエピソードにほっこり、嬉しく思いました。(あ)

